

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和2年4月10日

事業所名 明晴プレスクールめだか

保護者等数(児童数)19 回収数18 割合94.7%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18				・目的別に広いスペースが確保されていると思う。		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18				・地元の地域にはない専門的な環境体制があると思います。 ・聴者、ろう者の職員がいることで、それぞれの立場の経験談や意見を聞くことができ、相手のこと、自分のことを客観視できるようになった。		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18				・障害に特化した生活環境や設備が備わっており、どのような配慮が必要なのか学ばされます。 ・目の子ということがとても意識されていて、動線がスムーズだった。 ・登園から降園まで、子どもが自主的に動けるような工夫がされていた。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18				・活動に合わせて、おもちゃに目隠しをする活動に集中できるように工夫されていた。		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	17	1			・当事者の声を十分に理解して下さった計画を作成して下さっている。	利用者の言語環境や身体特性、また保護者のご要望などに沿った支援計画を6か月ごとに作成しています。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	1			・定期的に支援内容(目標)を見直す機会が設けられ、子どもの発達や保護者の要望に応じた支援を受けることができました。	発達支援や家庭支援については児童発達支援ガイドラインに沿い、ろう児の言語環境や特性を踏まえたうえで作成しています。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18						
	8 <u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	17				1	・毎回異なるプログラムでも楽しんで取り組んでいた。	教室の掲示板に当日の活動内容やねらい等を分かりやすくまとめて掲示しています。登園時にご確認ください。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	9	4	・未体験のため、分からない。(活動日に利用経験がないため) ・交流を広げるために障がいのない子と活動した方が良さそうですね。 ・他所との交流について意識したことがなかったが、学園の生徒や先生方と触れ合う機会が多かった。	本事業所は手話による言語療育を行っていますので、他施設と交流する機会は設けておりません。今後検討させていただきます。	
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18					・とても丁寧に分かりやすく説明して下さいます。	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	17				1		利用契約面談やモニタリングの時に児童発達支援ガイドラインをご提示したうえで説明しています。また「児童発達支援計画書」をお渡しするときは丁寧に説明するよう心がけています。	
12 保護者に対して家族支援プログラム(<u>ペアレント・トレーニング*4</u> 等)が行われているか	16				2		家庭支援については、月数回のミニ勉強会や手話動画の配信、本や資料の紹介などを行っています。また、活動終了時に「振り返り」の時間を設けて、活動や手話のポイントを解説しています。	

保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	18				・活動中の子どもの様子を見て、随時説明して下さいます。		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18				・活動中の子どもの様子を見て、随時説明して下さいます。		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13		2	3		父母の会は設定していませんが、活動中は保護者同士で活発に情報交換ができるよう配慮しています。また、併設のろう学校幼稚部保護者との交流にも取り組んでいます。	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	17				1	・プロフェッショナルなろうの先生やろう児を育てた聴者のお母さんもいて、とても相談しやすい環境だと思います。	ご相談やお申入れがあったときは児発管がすぐに対応し、聞こえる保護者に対しても手話通訳を手配するなどの迅速な対応をしています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18						
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18					・めだか通信フォト号が毎月とても楽しみでした。娘もフォト号をよく見て、会話のきっかけにもなっていました。	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	18						
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	15				3		玄関に各マニュアルの冊子を設置し、避難経路も複数ヶ所に掲示していますが、より分かりやすく伝わるよう、説明・周知方法を工夫します。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	2		1			年2回以上、火災や地震・津波等を想定した避難訓練を行っています。避難訓練終了後に、それぞれが体験した感想などの情報交換をし、ろう児・ろう者において災害時に必要なことは何かなどの情報提供を行っています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	18					・毎回とっても楽しみにしていました。 ・本人にとっては「特別な場所」という意識があるのか、顔つきも取り組みへの意欲もいつもと変わり、喜んで利用しています。 ・ベビーカーを使わず、徒歩で通うようになった頃は本人も大変だったようですが、友達と先生方に会うことを楽しみに頑張った。	保護者の方々の声は私たちにとって大変励みになります。たくさん可能性を秘めた子どもたちの成長を支援できるよう、常に子どもに寄り添うめだかでありたいと思います。「みんなが笑顔でいられること」を大切に、めだかで過ごす時間がより楽しいものになるよう、また家庭支援においてもそれぞれのニーズに応える支援ができるよう、職員一同力を合わせて頑張っていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	18					・地元にはない支援をいただいている。 ・丁寧に子どもを接していただいている。 ・手話や聞こえない子に対する対応の仕方が参考になる	